

# 令和5年度 兵庫県立川西明峰高等学校 学校評価

## 1 教育目標

校訓「自主」「創造」「礼節」「友愛」を理念とし、知・徳・体を磨き調和のとれた人材の育成に努める。

## 2 本年度の目標

「明峰PRIDE=明峰生としての自覚と誇り」を構築し、生徒の「自己効力感」、「自己肯定感」、「自己有用感」を育成する。  
「持続可能な開発のための教育(ESD)」を柱とした教育活動を行い、次に掲げるような人物を育てることを目指す。

- ① 人と人との対等な学び合いから、平和の文化を築く意欲を持つ人物。
- ② 確かな学びの中から身の回りへ目を向け、社会に貢献し、地域を支える意欲を持つ人物。
- ③ 自国文化を理解し、ふるさとを愛する心を持つとともに、グローバルな(地球規模の)視点を持って持続可能な未来を切り拓く意欲を持つ人物。

## 3 学校経営の重点

- (1) 平和な学校文化の醸成
- (2) 自ら学びに向かう意欲と態度を育成する「学び」のシステムの構築
- (3) 未来を切り拓き将来を担う気概と自信を養うグローバルな教育プログラムの開発

## 4 自己評価

A:よくできている B:できている C:あまりできていない D:できていない n=46

評価項目	主な取り組み	達成状況		取組状況・改善方策	
		取組	総合		
(1) 平和な学校文化の醸成	① いじめ防止	a. アンケート調査	B	B	いじめアンケートを学期ごとに実施し、気になる解答をした生徒とは個別に面談を行った。一方、アンケートに大して真摯に取り組まない生徒もいるので、質問数を変えるなどの工夫は必要。
		b. 教育相談	B		
	② 自他の命と人権を尊重する教育の推進	a. 人権HR・講演会等	B	B	学校生活の中で他人を慮る言動をとるように指導している。特に自転車に二人乗りは他者の命にもかかわるので、違反をした生徒には学年を超えて厳しく指導している。
		b. 心のサポートシステム	A		
		c. ユネスコスクール	B		
		d. 防災学習	B		
	③ 生徒の主体的活動の支援	a. 学校行事・HR活動	B	B	生徒会が中心となって、ボランティア活動などに参加している。しかし、クラブ入部率の低さが目立つなど、主体的に取り組む姿勢が低い生徒が散見する。
		b. 生徒会活動・部活動	B		
		c. ボランティア活動	B		
	④ 勤務時間の適正化と業務改善	a. 会議の精選・短縮	B	B	定時退勤日やノー部活デー、生徒指導の分担など、改善が図られている一方、担任、学年など、特定の教員に業務が集中していると感じている職員が多い。
		b. 行事の精選・円滑な運営	B		
		c. ワークライフバランスの見直し	B		
(2) 「学び」のシステムの構築	① 指導方法・評価の工夫、改善	a. 学び直し・学習支援	B	B	ESDを取り入れた授業展開の研修し、本年度の目標に沿った授業を推進しているが、生徒に響く指導方法を模索している教員も多く、生徒による授業評価アンケートの実施など、フィードバックが必要。
		b. 主体的・対話的で深い学び	B		
		c. 研究授業・授業公開	B		
	② 探究型学びの推進	a. 総合的な探究の時間	B	B	明峰の学びで外部講師を招くなど、生徒自身が考え、探究し、ESD発表会で発表の機会を設けるなど、体系的な指導を心掛けている。
		b. 「明峰の学び」	B		
		c. GC I・IIの取り組み	B		
	③ 人格形成へつながるキャリアの育成	a. 進路講演会・説明会等	B	B	卒業後のキャリアを見据え、情報収集やガイダンスなど生徒に適した進路実現を進めている。
		b. 学びの基礎診断の活用	B		
		c. スタディサプリの活用	B		
	④ ICTの活用や教科横断的な学びの推進	a. 校内ICT環境の整備	A	B	普通教室にプロジェクターを設置するなど、環境を整えた。しかし、生徒が一斉にタブレットを使用すると回線が重くなる課題がある。
		b. 校内ICT環境の活用	A		
		c. 生徒用BYODの授業での活用	B		
教(育3プ)ログラムの力発	① 国際理解教育の充実	a. 多言語教育の推進	B	B	校内留学体験など、ユネスコスクールとして国際教育を積極的に進めている。小規模の国際交流など、更なる機会があれば生徒の定着が見込まれる。
		b. 校内留学体験	B		
		c. 海外の学校との国際交流	B		
	② PTAや地域との連携、協働	a. ふるさと貢献活動	B	B	行事等でPTAや地域が参加していただいたり、サポートをしていただいたりと連携は活発になっている。一方、地域からの自転車の苦情も多く、生徒への啓発活動などが必要。
		b. 家庭への情報発信	B		
		c. 地域オープン講座	B		
	③ 積極的な広報活動	a. オープンハイスクール	B	B	オープンハイスクールなど、企画広報部が中心となって積極的に広報を行っているが、これまで以上に地域の方々や、中学生、保護者にまで学校の想いを広く届かせる工夫は必要。
		b. HP等、ネットの活用	B		
		c. GC類型の魅力の周知	B		

## 5 総合的な関係者評価

- (1) 生徒さんとの関係を大切にされながら、日々それぞれの教科の授業に力を注がれている先生方に、まずは敬意を表したいと思っています。自己評価としては、「B」の判定が中心になっていますが、少なくとも「ICT の活用」については、総合でも「A」の評価で良いのではないかと感じています。
- (2) 明峰PRIDEを一人一人がどこまで理解できているかがポイント。他者に見られている自覚、恥ずかしくない自分とは何かを考えてほしい。もっと社会性を身につけてほしい。無関心ではなく、知らず知らずのうちに社会と関わっていることに気づいてほしい。
- (3) 46 回生の卒業式から、出席した 47 回生 48 回生が何かを感じ取り、校訓や明峰PRIDEを一層意識した行動や言動になっていくことを期待しています。
- (4) 生徒向けならば、もう少し具体的な表現が必要ではないか。難しい用語は避けて、わかりやすい言葉がよい。

## 6 自己評価への関係者評価

### (1) 平和な学校文化の醸成

- ア いじめ防止や命・人権を尊重する教育など、生徒への対応は先生方の努力により十分なされていると感じます。一方で、生徒の主体的な姿勢の希薄さは、大学生を含め、世間の一般的な傾向かと思われまます。難しいとは思いますが、クラブ活動やサークル活動にも熱中できる生徒さんが増えることを期待しています。
- イ ユネスコスクールとしての活動は、単に語学力の向上の問題ではなく、社会で生きていく上で大切な知識や経験の場にもなり、これからの「明峰高校」の大きな特徴にもなります。学校が、新たな特色を多くの人に知ってもらうには、既存の組織以上のプロモーションを行う必要があります。まずは、生徒の保護者を中心に、その活動をもっと知ってもらう機会を設けられてはいかがでしょうか。あるいは、生徒たちの出身中学に向けた広報活動を広げつつ、プログラムに参加した生徒さんが生の声を伝える形で、SNS を通じて、発信することが必要だと思し、そのことはそれぞれの自己有用感の醸成にもつながるのではないのでしょうか。
- ウ 学校に出席できない子に単位が与えられるシステムなど、登校できない生徒に対しての何かがあればと思います。
- エ 人を大切にすると同時に自分を大切にしてほしい。生徒はともすれば、「ちょっとぐらいいい」「自分なんか」と刹那的になってしまいがちに見受けられる。
- オ 自転車の問題は、警察と連携を取り、交通ルールを違反している自覚を持たせる必要がある。下校時の交通指導もいいかもかもしれません。
- カ 生徒会を中心に、自主的に①いじめ防止②自他の命と人権などの項目について活動しては。生徒会をうまく活用することで、生徒の自主性も養われる。
- キ 勤務時間の制限など、働き方改革もあり、大変だが、頑張してほしい。

## (2)「学び」のシステムの構築

- ア 最近、教育の現場では「発信力」の練磨が重要視される傾向が強く、それは正しいとは思っていますが、その前に人の話を聞くこと、そしてそれに対して必ず疑問やコメントを持つことがもっと大切なように感じています。先生方のご報告をお聞きすると、「人の話を聞くこと」がなかなかできないようで、それは相手に対するエチケットはもとより、せっかくの機会をみずから壊しているようなもので、授業以外に、様々な人の話を聞く機会を増やすことで、傾聴が当たり前の環境を作ることが重要。
- イ ICT の活用がうまく進んでおられる点、とても感心しています。私の一般的な感触ですが、教育の場に限らず、日本の社会では ICT というハードウェアの普及ばかりが先行して、いったいそれを使って「何をしたいのか」の議論が後回しになりがちな気がしています。BYOD も学びの習慣化にはとても強力なツールになると思うのですが、それを生徒たちがどのように活用しているか、あるいはどのコンテンツが効果的なのかを常にフォローして分析することが教員には求められます。先生方の負担が極端に増えないように巧みに活用していただけたらと思います。発表会などは、生徒それぞれが自信を持つ場だと思います。
- ウ 単なる学力ではなく、自己実現力を育くむ。取組む姿勢、継続する力、しっかりした目標設定が必要です。生徒の力を伸ばすために、生徒一人ひとりとの関係が本当に大切です。
- エ 「明峰の学び」がA評価となるよう、関係者の一人として自己点検しておきます。
- オ 一人ひとりが自信を持てる生徒になれば。
- カ 指導方法も、時代の流れが速く大変だと思います。
- キ 生徒も自分の興味のあることには、敏感に反応すると思います。
- ク ESD、SDGs等教材になるものも多く、準備が大変だと思いますが、机上の空論にならないように努力が必要だと思います。
- ケ 保護者が、学校の取組みを理解し、協力しようと思っているかに課題がある。

## (3) グローカルな教育プログラムの開発

- ア 何よりもユネスコスクールとしての活動に期待しますし、その成果やプロセスの発信を願っています。また、海外の学校とリモートでつながったり、校内留学体験を通じて多様な価値観に触れたりして、それぞれの生徒さんに「やりたい・面白い」と思うトピックを見つけてもらいたいと思います。生徒自らの進んだ取り組みやボランティアへの興味関心が人としての大きな学びになると思います。
- イ 校風は自分たちで作り上げるもの、風評は本質を理解されているものではないので、どの様な情報を発信するのか、内容や発信先などの的を絞るのもアリではないか。明確な魅力を出す工夫をお願いしたい。
- ウ ふるさと貢献活動の振り返りを大切に。素晴らしい活動であることを認識している。
- エ GC I や II の取組みを積極的に活用してはいかがか。
- オ 地域や卒業生は、現状に満足していない。
- カ 明峰高校の取組みをもっとアピールして、地域の人々に知ってもらうことが必要。

保護者および生徒アンケートより

大いにそう思う及び少しそう思うの割合

<p>1 川西明峰高校での学校生活は楽しく過ごせている</p> <p>保護者 94.5%</p> <p>全生徒 86.2%</p> <p>1年 86.9%</p> <p>2年 89.9%</p> <p>3年 81.7%</p>	<p>2 学校生活で、不快な思いをしたりさせられている場面を見かけた</p> <p>保護者 23.4%</p> <p>全生徒 29.3%</p> <p>1年 30.0%</p> <p>2年 21.7%</p> <p>3年 36.1%</p>
<p>3 学校生活において、マナーやルールを守っている</p> <p>保護者 89.8%</p> <p>全生徒 82.0%</p> <p>1年 83.1%</p> <p>2年 83.1%</p> <p>3年 79.9%</p>	<p>4 自らあいさつができています</p> <p>保護者 88.3%</p> <p>全生徒 79.8%</p> <p>1年 84.0%</p> <p>2年 76.7%</p> <p>3年 78.5%</p>
<p>5 先生は、生徒の悩みを聞き、相談によく乗ってくれる</p> <p>保護者 94.5%</p> <p>全生徒 86.2%</p> <p>1年 86.9%</p> <p>2年 89.9%</p> <p>3年 81.7%</p>	<p>6 清掃活動にしっかり取り組んでいる</p> <p>保護者 84.4%</p> <p>全生徒 81.0%</p> <p>1年 82.2%</p> <p>2年 81.0%</p> <p>3年 79.9%</p>
<p>7 先生は授業がわかりやすくなるように工夫している</p> <p>保護者 74.2%</p> <p>全生徒 74.9%</p> <p>1年 75.1%</p> <p>2年 75.7%</p> <p>3年 74.0%</p>	<p>8 授業中、集中して学習に取り組んでいる</p> <p>保護者 52.3%</p> <p>全生徒 45.7%</p> <p>1年 48.8%</p> <p>2年 40.7%</p> <p>3年 74.0%</p>
<p>9 家庭学習にしっかり取り組んでいる</p> <p>保護者 15.6%</p> <p>全生徒 35.7%</p> <p>1年 39.0%</p> <p>2年 30.7%</p> <p>3年 37.4%</p>	<p>10 進路情報・機会は十分提供されている</p> <p>保護者 71.9%</p> <p>全生徒 78.6%</p> <p>1年 80.3%</p> <p>2年 74.6%</p> <p>3年 80.8%</p>
<p>11 進路実現に向けた情報入手や相談をしている</p> <p>保護者 47.7%</p> <p>全生徒 48.7%</p> <p>1年 41.8%</p> <p>2年 42.3%</p> <p>3年 62.1%</p>	<p>12 国際交流をする機会が充実している</p> <p>保護者 68.0%</p> <p>全生徒 82.6%</p> <p>1年 88.3%</p> <p>2年 82.0%</p> <p>3年 77.6%</p>
<p>13 国際交流等に積極的に関わるよう取り組んでいる</p> <p>保護者 15.6%</p> <p>全生徒 35.7%</p> <p>1年 39.0%</p> <p>2年 30.7%</p> <p>3年 35.7%</p>	<p>14 HP等を通じて積極的に学校の様子を伝えている</p> <p>保護者 68.0%</p> <p>全生徒 71.3%</p> <p>1年 76.1%</p> <p>2年 68.8%</p> <p>3年 68.9%</p>
<p>15 地域と関わる機会が多く提供され、活発に行われている</p> <p>保護者 64.8%</p> <p>全生徒 65.5%</p> <p>1年 70.4%</p> <p>2年 61.4%</p> <p>3年 64.8%</p>	<p>16 ボランティア活動等に積極的に参加している</p> <p>保護者 22.7%</p> <p>全生徒 29.8%</p> <p>1年 31.0%</p> <p>2年 25.4%</p> <p>3年 32.9%</p>
<p>17 部活動指導は適切で、活発な活動が行われている</p> <p>保護者 69.5%</p> <p>全生徒 75.4%</p> <p>1年 76.5%</p> <p>2年 72.5%</p> <p>3年 77.2%</p>	<p>18 部活動に積極的に取り組んでいる</p> <p>保護者 50.8%</p> <p>全生徒 54.6%</p> <p>1年 54.9%</p> <p>2年 48.1%</p> <p>3年 60.7%</p>
<p>19 学校内外の活動で、「感謝された」等の体験をした</p> <p>保護者 64.1%</p> <p>全生徒 62.0%</p> <p>1年 63.8%</p> <p>2年 56.1%</p> <p>3年 66.2%</p>	<p>20 川西明峰高校に入学して良かった</p> <p>保護者 82.8%</p> <p>全生徒 81.8%</p> <p>1年 79.3%</p> <p>2年 82.0%</p> <p>3年 84.0%</p>